

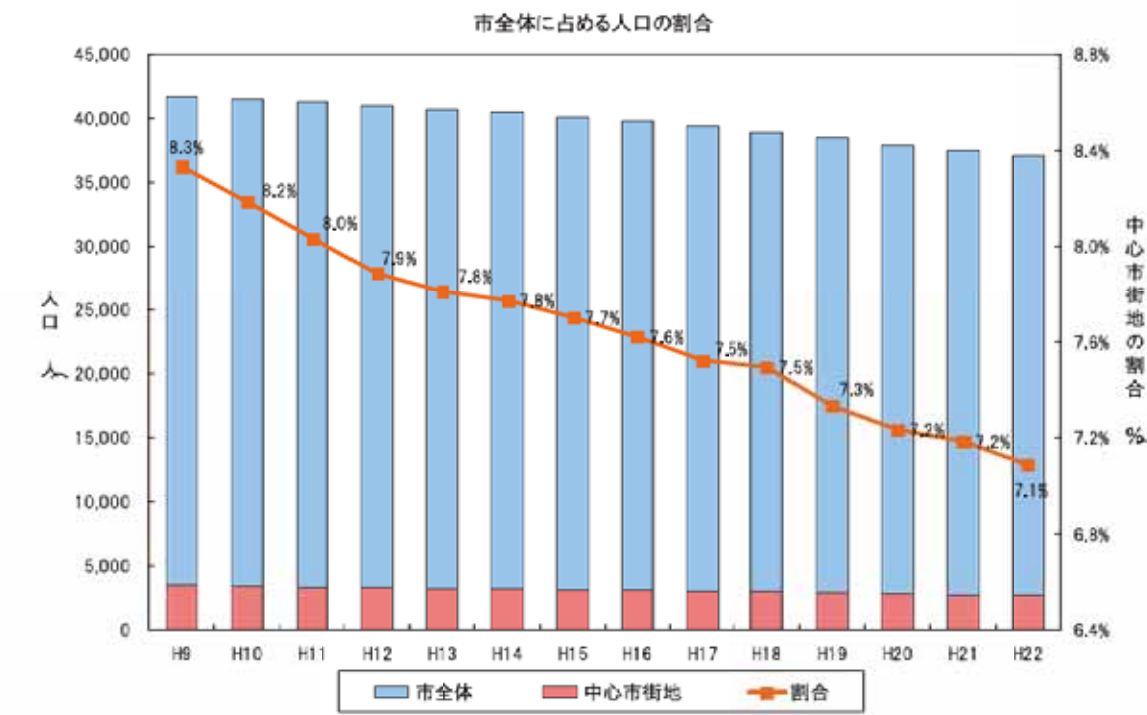
創造城下町 越前大野 ~もう君を離さない~

広島大学大学院 岩本慎平 / 工学院大学大学院 岡村洋介 / 東北大学大学院 苅谷智大 / 金沢工業大学大学院 高崎めぐみ / 工学院大学大学院 松山絵美

緑豊かな自然環境が広がる越前大野。まちなかには清水が湧き出、城下町の歴史、文化、伝統をそのまま現在に残す。しかしながら、モータリゼーションの進展、生活様式の変化等から、人々がまちなかから離れつつある。寺院、清水、街並み、コミュニティ、空き家・空き地…大野に存在するすべてを「資源」としてとらえ、それらに「創造性」を与えることで、新たな人材=若者を呼び戻す。

1 背景

近年のモータリゼーションの進展、生活様式の変化から、まちなかの吸引力が小さくなりつつある。まちなかには、歴史的な街並みや清水が今も残る一方で、空き家・空き地の増加が著しい。「中心地としてのまちなか」の存続危機が叫ばれるが、われわれはこの状況を、新たな人材・産業を呼び込むチャンスと考えたい。



4 若者の「集まる・住む」を可能にする越前大野の魅力・資源

ある機能をもった物に「創造性」を加えると、新たな機能をもったモノに生まれかわる。大野の資源と大野を訪れた若者に「創造性」を与えることで、新たな体験、新たな景観が生まれる。



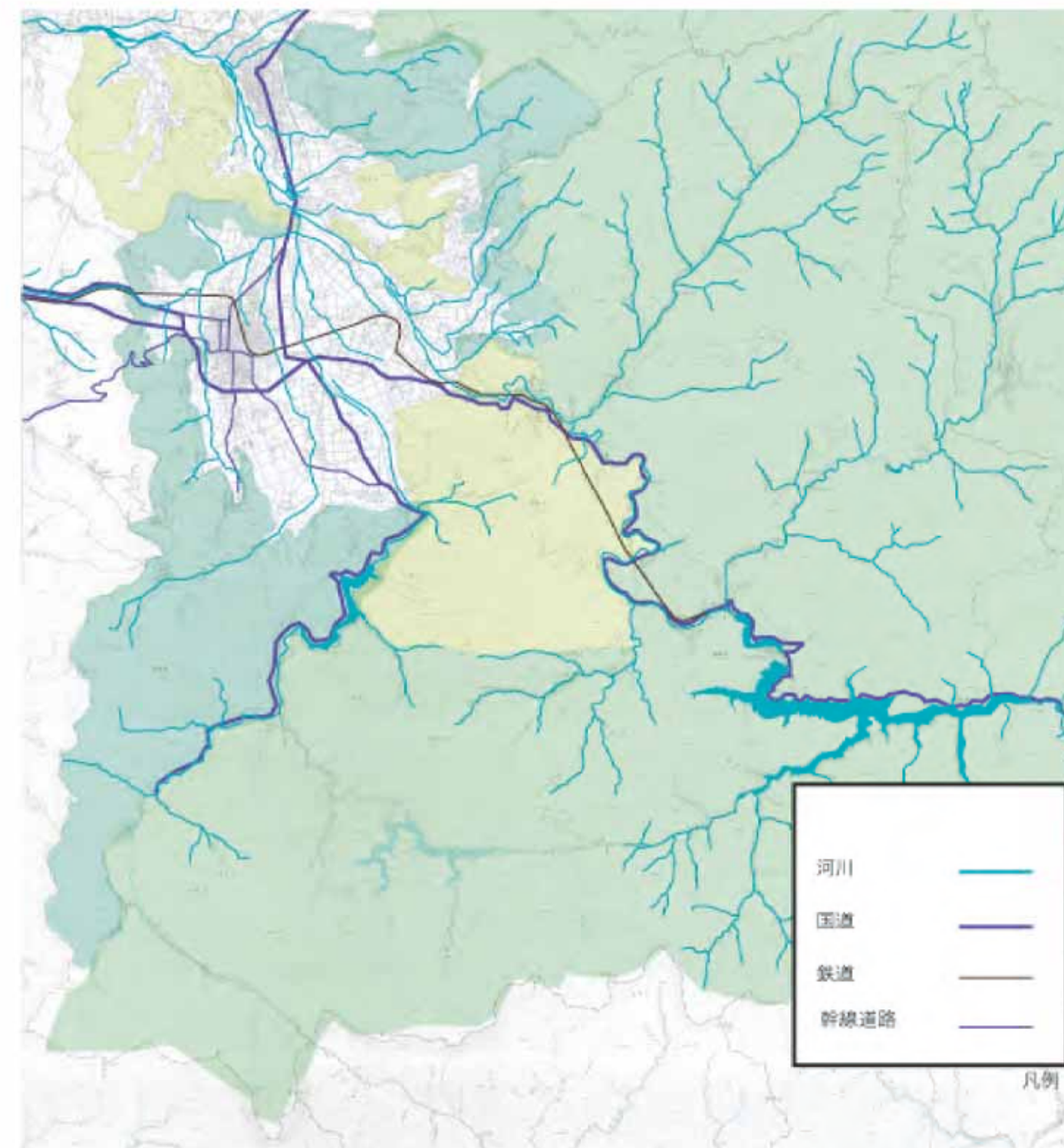
+ creativity →



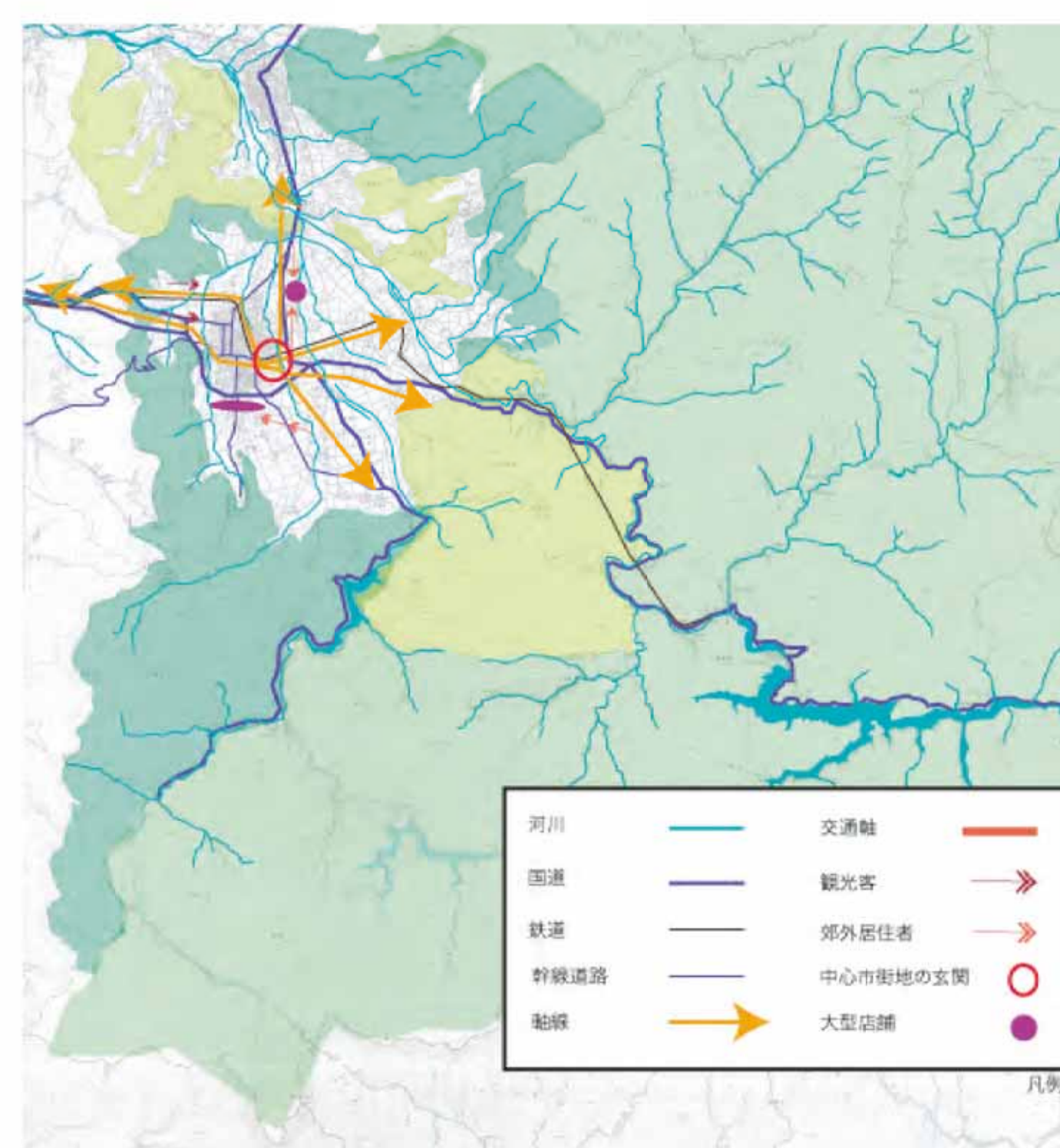
2 城下町越前大野のおいたちと人の流れ

住まわれるべくして住まわれた地

自然環境・鉄軌道



人の流れ



越前大野市は、荒島岳・経力岳／飯降山に囲まれた大野盆地に位置し、多くの河川、豊かな湧水資源を有する。防衛に適した地理的条件の下に、戦国時代、基盤目状に城下町を、その周辺には広大な田園地帯を広げて行き、その町割りは今なお、その姿を現在に残す。

近畿地方へは、市を東西と南北に貫く国道を通過していくルートがメインであり、そこから多くの観光客が訪れる反面、近隣地域へ居住人口・買物人口の流出が見られる。また、居住人口・買物人口の流出が見られる。

pattern Ono City



A : short 買い物・遊ぶ
B : middle 合宿・研修
C : long 住む コミュニティ形成

+
creativity

越前大野を訪れる若者の行動を滞在時間の長さから、A : short、B : middle、C : long の3つのタイプに分類、それぞれのタイプの行動と大野の「魅力・資源」に「創造性」を与えていくことで、新たな大野の体験・景観をデザインする。